



「交響詩ひめじ」

ROEM

演奏会

HIMEJI

池辺晋一郎 作曲

アマデウスのピアノがきこえる
水の根-吹奏楽のために

川口汐子 作詩 池辺晋一郎 作曲

「交響詩ひめじ」

- 第一章 姫路のあけぼの
- 第二章 城一千姫によせて
- 第三章 こどもの祭
- 第四章 栄光の世紀へ

演奏／姫路市吹奏楽団
(賛助:播磨国吹奏楽団メンバー)

合唱／第35回「交響詩ひめじ」
合唱コンクール受賞団体

お話し
池辺晋一郎



指揮
柴田真郁



2025 **3.9** [日]

15:00開演 (14:30開場)

パルナソスホール

(姫路市立姫路高等学校音楽ホール)

入場無料

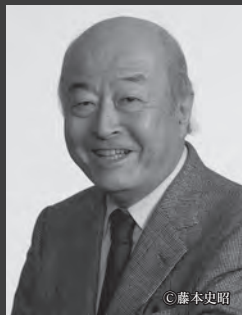
(全自由席)

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※公演内容が変更になる場合がございます。

©東京オペラシティ文化財団
撮影:武藤章

©T. Tairadate





池辺 晋一郎 (Shin-ichiro Ikebe / お話)

作曲家。1943年生まれ。1971年東京藝術大学大学院修了。1966年日本音楽コンクール第1位。ザルツブルクTVオペラ祭優秀賞、イタリア放送協会賞3度、尾高賞3度、毎日映画音楽賞3度、日本アカデミー賞優秀音楽賞9度、放送文化賞、2015年姫路市芸術文化大賞など受賞歴多数。紫綬褒章受章。文化功労者。旭日中綬章受章。作曲：交響曲11曲、オペラ11曲、映画・演劇・放送音楽など、著書も多数。現在東京音大名誉教授。石川県立音楽堂洋楽監督、せたがや文化財団音楽監督、姫路市文化国際交流財団芸術監督。



柴田 真郁 (Maiku Shibata / 指揮)

国立音楽大学声楽科を卒業。ウィーン国立音楽大学マスターコースでディプロム取得。リセウ大歌劇場(バルセロナ)のアシスタント指揮者を務め、欧州各地の劇場で研鑽を積む。帰国後は主にオペラ指揮者として活動。藤原歌劇団、日生劇場、新国立劇場オペラ研修所などで指揮。近年は管弦楽曲にも力を入れ、日本各地のオーケストラと共演。2010年五島記念文化財団オペラ新人賞(指揮)受賞。2022年より大阪交響楽団ミュージックパートナー。

姫路市吹奏楽団 (HIMEJI CITY WIND ORCHESTRA / 演奏)

1971年創立。客演常任指揮者の茶屋克彦をはじめトレーナーの指導の下、日々練習に励んでいる。

現在、音楽を共に楽しむ団員を募集中。

2024年11月24日(日)、アクリエひめじ中ホールにて第53回定期演奏会を開催したほか、各種イベントに出演予定。詳しい演奏会情報や団員募集については、公式HP・SNSにて閲覧可能。

公式ホームページ <https://www.himesui1971.com/>

播磨国吹奏楽団 / 賛助 (HARIMA-NO-KUNI WIND ORCHESTRA / 演奏)

2020年7月、新型コロナウイルス感染症をはじめさまざまな困難に立ち向かっている方々にエールを送るため、姫路市と親交の深いフランスが舞台の物語「レ・ミゼラブル」をテーマに「音楽のまち・ひめじ 姫路レミゼプロジェクト」を実施。「レ・ミゼラブル」吹奏楽版を収録するため、指揮に飯森範親、姫路・阪神間を拠点に活躍するプロ管打楽器奏者が集結。「民衆の歌」部分には小林沙羅、コロン・エリカ、May J.、丘みどりや市民合唱団の歌声を追加編集し、YouTubeで公開したところ再生回数5万回超えの好評を博した。2021年には佐渡裕、エリック・ミヤシロをゲストに迎え、姫路市文化センター大ホールにて第1回目の演奏会を開催。2022年、2023年には「ジョン・ウィリアムズ」ウインド・オーケストラ・コンサート(兵庫県立芸術文化センター)に出演し、2年連続完売となった。その力強くも繊細な音色は唯一無二であり、更なる活動展開が期待されている。

第35回「交響詩ひめじ」合唱コンクール受賞団体(合唱)

パルナソスホール (姫路市立姫路高等学校音楽ホール)

〒670-0083 兵庫県姫路市辻井九丁目1番10号

TEL : 079-297-1141 WEB : <https://parnassushall.himeji-culture.jp/>

JR「姫路駅」、山陽電車「山陽姫路駅」より

◆神姫バス／約15分「姫路高校前」下車すぐ ※JR姫路駅北口バスターミナル10番のりばより「書写山ロープウェイ」「大池台」行きにお乗りください。

◆タクシー／約15分

※専用駐車場は限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。

※公演当日、生涯学習大学校駐車場(有料)からホール間で無料シャトル便の運行がございます。

※最新情報をウェブサイトにてご確認の上ご来場ください。

ホール公式サイト

